

木と生きる幸福



# 2018年3月期 第1四半期決算

2017年7月28日 住友林業株式会社

## 目次

1. 2018年3月期 第1四半期業績	.....	2
2. 2018年3月期 業績予想	.....	6
3. 受注実績及び予想	.....	10
4. 貸借対照表	.....	11

## 2018年3月期 第1四半期実績 業績のポイント

2

- ・ 戸建注文住宅事業の完工引渡棟数が減少し、住宅事業の業績は前年同期を下回った。
- ・ 海外事業は、WisdomグループやEdge Homesグループの連結子会社化や、既存各社の業績伸張により、業績は前年同期を上回った。
- ・ 人件費をはじめ販売管理費が大きく増加しているものの、M&Aなどの増益効果によってカバーし、全体としては前年同期に比べ赤字幅が縮小。
- ・ 特別利益としてBloomfield社の連結子会社化に伴う段階取得に係る差益を計上。

(単位:億円)	17/3期 1Q		18/3期 1Q		前期差	前期比
	利益率	金額	利益率	金額		
売上高		2,077		2,287	+210	+10.1%
売上総利益	15.4%	319	15.4%	352	+32	+10.1%
販管費		372		404	+32	+8.7%
営業利益	△2.5%	△53	△2.3%	△52	+0	—
経常利益	△2.0%	△42	△1.6%	△37	+5	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△1.8%	△38	1.2%	27	+65	—

## 2018年3月期 第1四半期実績 セグメント別業績

- ・ 木材建材事業⇒国内外での売上高増加などにより、増収増益。
- ・ 住宅事業 ⇒リフォーム事業の収益性が改善したものの、戸建注文住宅の完工引渡棟数の減少などにより、前年同期を下回った。
- ・ 海外事業 ⇒新規連結子会社を含め、海外住宅事業が総じて順調に推移し、増収増益。

(単位:億円)		17/3期 1Q	18/3期 1Q	前期差	前期比
売上高	木材建材事業	1,035	1,056	+22	+2.1%
	住宅事業	637	634	△3	△0.4%
	内 リフォーム	111	125	+14	+12.3%
	海外事業	478	641	+162	+33.9%
	その他	39	81	+42	+106.2%
	調整	△113	△126	△13	—
	合計	2,077	2,287	+210	+10.1%
経常利益	木材建材事業	0.9% 10	1.0% 10	+0	+3.1%
	住宅事業	△11.0% △70	△12.6% △80	△10	—
	内 リフォーム	△9.7% △11	△4.7% △6	+5	—
	海外事業	5.1% 25	5.8% 37	+13	+51.1%
	その他	2.2% 1	7.8% 6	+5	+626.9%
	調整	△7	△11	△3	—
	合計	△2.0% △42	△1.6% △37	+5	—

## 2018年3月期 第1四半期実績 住宅事業 売上高実績(単体)

4

- ・戸建注文住宅⇒前期末の受注残高の減少を主因に、金額、棟数とも前年同期比で減少。  
完工単価は、当社オリジナルのビッグフレーム構法の比率上昇の影響などから、前年同期比プラス。
- ・賃貸住宅 ⇒堅調な市場環境を背景に、順調に販売が伸びた。

		(単位:億円)	17/3期 1Q	18/3期 1Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文	金額	370	343	△27	△7.4%
		(棟数)	(897)	(816)	(△81)	(△9.0%)
		百万円(単価)	(41.2)	(42.0)	(+0.8)	(+1.9%)
	賃貸住宅	金額	13	19	+7	+54.1%
	その他請負	金額	8	4	△4	△49.4%
戸建分譲住宅	金額	13	20	+7	+51.7%	
注文住宅用土地	金額	8	8	△0	△4.3%	
リノベーション	金額	7	7	+0	+0.8%	
その他	金額	14	14	+0	+2.7%	
合計	金額	433	416	△17	△4.0%	

売上総利益率	(%)	(23.4%)	(22.8%)	(△0.6%)	—
売上総利益	金額	101	95	△7	△6.5%

## 2018年3月期 第1四半期実績 海外事業 事業別損益実績

5

- ・ 製造事業 ⇒ニュージーランドの木質ボード製造子会社の業績が堅調。  
3月末に譲渡したAlpine社の業績が外れ、全体では前年同期並み。
- ・ 住宅・不動産事業⇒米国・豪州の住宅事業が総じて順調に推移したことに加え、  
WisdomグループとEdge Homesグループの業績が今期1Qから寄与する  
影響もあり、増収増益。

(単位:億円)	売上高				経常利益			
	17/3期 1Q	18/3期 1Q	前期差	前期比	17/3期 1Q	18/3期 1Q	前期差	前期比
製造	121	110	△12	△9.7%	7	7	△0	△2.7%
住宅・不動産	358	533	+175	+48.8%	33	46	+13	+38.8%
その他及び 連結調整等	△1	△2	△1	—	△16	△16	△0	—
合計	478	641	+162	+33.9%	25	37	+13	+51.1%

## 2018/3期業績予想 通期予想のポイント

- ・通期予想は5月12日に発表したものからの変更は無し。
- ・通期計画に対してビハインドとなっている戸建注文住宅の受注の挽回を図る。
- ・なお、業績予想には、退職給付会計に係る数理差異の影響は見込んでいない。

## &lt;通期予想&gt;

(単位:億円)

	17/3期 実績	18/3期 予想	前期差	前期比
売上高	11,134	12,410	+1,276	+11.5%
売上総利益	2,041	2,235	+194	+9.5%
販管費	1,501	1,730	+229	+15.2%
営業利益	540	505	△35	△6.5%
経常利益	578	525	△53	△9.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	345	330	△15	△4.4%

## 2018年3月期 通期予想 セグメント別業績予想

- 全てのセグメントにおいて、期初予想からの変更は無し。
- 木材建材事業は、市場環境は比較的安定しており、通期計画の達成に向けて注力。
- 住宅事業は、付加価値の高い住まいの提供及び業務改革による収益性向上を推進。
- 海外事業は、住宅・不動産事業を中心に、業績は順調に推移すると見ている。

売上高

(単位:億円)	17/3期	18/3期予想	前期差	前期比
木材建材事業	4,244	4,400	+156	+3.7%
住宅事業	4,663	4,750	+87	+1.9%
内 リフォーム	647	693	+46	+7.1%
海外事業	2,479	3,460	+981	+39.6%
その他	230	360	+130	+56.7%
調整	△482	△560	△78	—
合計	11,134	12,410	+1,276	+11.5%

経常利益

木材建材事業	1.0%	45	1.1%	50	+5	+12.2%
住宅事業	6.9%	323	5.9%	280	△43	△13.4%
内 リフォーム	3.5%	22	4.3%	30	+8	+33.9%
海外事業	7.8%	193	6.4%	220	+27	+13.9%
その他	9.7%	22	6.9%	25	+3	+12.5%
調整		△5		△50	△45	—
合計	5.2%	578	4.2%	525	△53	△9.2%



## 2018年3月期 業績予想 住宅事業 売上高予想(単体)

- ・期初予想からの変更は無し。
- ・戸建注文住宅⇒1Qは金額・棟数とも前年同期比マイナスであるが、通期計画は据え置く。
- ・賃貸住宅 ⇒2Q以降、完成工事高が増加していく見込み。

(単位:億円)		17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 金額	3,063	3,000	△63	△2.1%
	(棟数)	(8,098)	(7,700)	(△398)	(△4.9%)
	百万円(単価)	(37.8)	(38.9)	(+1.1)	(+2.9%)
	賃貸住宅 金額	221	251	+30	+13.4%
	その他請負 金額	38	37	△1	△2.1%
戸建分譲住宅 金額	112	120	+8	+7.1%	
注文住宅用土地 金額	57	67	+10	+16.9%	
リノベーション事業 金額	44	28	△16	△36.4%	
その他 金額	85	87	+2	+1.9%	
合計 金額	3,621	3,590	△31	△0.9%	
売上総利益率 (%)	(25.4%)	(24.8%)	(△0.7%)	—	
売上総利益 金額	921	890	△31	△3.4%	

## 2018年3月期 業績予想 海外事業 事業別損益予想

- ・ 期初予想からの変更は無し。
- ・ 1Qまでの実績、及び海外関係会社の上期である1月～6月までの状況を踏まえると、通期計画は達成可能な水準と見ている。



Edge Homesの住宅

(単位:億円)	売上高			
	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
製造	515	468	△47	△9.1%
住宅・不動産	1,969	3,000	+1,031	+52.4%
その他及び 連結調整等	△5	△7	△3	—
合計	2,479	3,460	+981	+39.6%

経常利益			
17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
39	33	△6	△14.3%
203	288	+86	+42.3%
△48	△102	△53	—
193	220	+27	+13.9%

## 受注実績及び予想

- ・戸建注文住宅事業の1Q受注実績は、金額、棟数とも前年同期を下回った。受注単価は、ビッグフレーム構法の安定受注や、外構/緑化の一体契約などにより、高水準を維持。
- ・受注挽回は今期の最優先事項。一次取得者層やボリュームゾーンに対する訴求力を高めるほか、トータル提案の強化や都市型住宅にも改めて注力し、受注の巻き返しを図っている。
- ・賃貸住宅、リフォームは、通期計画達成に注力する。

(単位:億円)		17/3期	18/3期	前期差	前期比	17/3期	18/3期	前期差	前期比	
		1Q	1Q			実績	予想			
受注	戸建注文	金額	737	709	△29	△3.9%	2,885	3,060	+175	+6.1%
		(棟数)	(1,894)	(1,818)	(△76)	(△4.0%)	(7,427)	(8,000)	(+573)	(+7.7%)
		百万円(単価)	(33.9)	(33.8)	(△0.1)	(△0.3%)	(34.2)	(34.1)	(△0.1)	(△0.4%)
	賃貸住宅	金額	56	45	△11	△20.1%	225	250	+25	+10.9%
	リフォーム	金額	156	156	+1	+0.5%	632	670	+38	+6.0%
	その他請負	金額	3	10	+7	+229.7%	28	70	+42	+147.7%

2017年4月に発売した  
The Forest BF  
(立川展示場)



外観



内観



ウッドデッキ

## 貸借対照表

(単位:億円)	17/3期末	18/3期 1Q	増減		17/3期末	18/3期 1Q	増減
現預金・有価証券	1,180	695	△485	仕入債務	1,825	1,496	△329
売上債権	1,235	1,228	△6	短期借入金	371	409	+38
商品・製品等	240	238	△2	1年以内償還予定の社債	—	—	—
販売用不動産	482	499	+17	未成工事受入金	482	642	+160
仕掛販売用不動産	798	1,096	+299	その他流動負債	561	512	△49
未成工事支出金	239	441	+201	長期借入金・社債	1,218	1,293	+75
未収入金	459	327	△132	退職給付に係る負債	187	189	+2
その他流動資産	504	480	△24	その他固定負債	338	420	+82
流動資産計	5,137	5,005	△132	負債	4,983	4,961	△22
有形固定資産	1,458	1,540	+82	株主資本	2,425	2,417	△8
無形固定資産	234	351	+117	その他の包括利益累計額	324	316	△7
投資有価証券等	1,107	1,062	△45	非支配株主持分等	204	264	+60
固定資産計	2,799	2,953	+154	純資産	2,953	2,998	+44
資産計	7,936	7,958	+22	負債・純資産計	7,936	7,958	+22

- ・前期末の完工引渡物件の工事代等の支払いにより、現預金と仕入債務が減少。
- ・一方、海外住宅・不動産事業を中心に、事業規模が拡大しているため、販売用不動産及び仕掛販売用不動産が増加し、総資産は17/3期末から増加。

木と生きる幸福

# 住友林業グループ

注：本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。